

CJR Newsletter

2025年8月号



インスタグラム



フェイスブック

皆さん、初めまして。サムさんの後任に就き、今月より香取市役所商工観光課で国際交流員として働かせていただきます、ブライアンと申します。先月末日本に着いたばかりでまだまだ香取市について勉強することはいっぱいありますが、徐々にやっていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

私自身について少しお話しします。アメリカ合衆国のコネチカット州から参りました。コネチカット州はニューヨークシティの北東に位置しており、自然豊かな場所です。そんな森の中にぽつりとあるウィルトンという町で育ちました。14歳の頃からギターを弾いており、音楽がとても身近な存在です。ここ十年間パソコンで音楽を作ることにハマっており、いわゆるトラックメーカーを趣味として続けてきました。



香取市に到着した初日から明白だったのですが、香取市の人々は地元愛に溢れており、香取市独特の文化や歴史をととても大事にしているのだと身に染みるように感じました。そんな皆さんの熱量に惹かれ、私もしっかりと香取市の伝統や行事について学び、いずれは参加し、最善を尽くし国際交流員としての役割を全うしていきたいと思っております。

サムさんのニュースレターに引き続き、海外（主に母国のアメリカ）での体験談、異文化体験、香取市での消息、多岐に渡り様々なお話をお届けしたいと考えております。また、ご興味のある方は、ぜひこのニュースレターでお読みになったことについて私のところまでお話にいらしゃってください！

香取市に来て真っ先に感じたのは歴史の深さです。江戸時代より残っている小野川沿いの町並みや、300年もの歴史を誇る佐原の大祭など、様々な歴史に触れ合いながら香取市の人々は暮らしています。アメリカ人としては、とても不思議でとても素敵なことだと思います。アメリカ合衆国は比較的新しい国で、独立以降に移住してきた人々がアメリカの人口の大きな一部を成しています。依って、アメリカは歴史が短く、アメリカの伝統行事は種族・家庭ごとに違う傾向があります。

それでもほとんどのアメリカ人が毎年祝う伝統行事といえば、サンクスギビングとアメリカ独立記念日が思い浮かびます。サンクスギビングは家族や親戚だけで祝うのが一般的だと思いますが、アメリカの独立記念日は町の人たちが集まり花火を打ち上げるのが一般的です。

8月4日、水郷おみがわ花火大会に行かせて頂いて事前準備などに取り組み、日本の花火大会を久しぶりに経験できたのですが、やはり迫力と規模はびっくりするくらいでした。日本の花火大会は賞を競っている「トーナメント」だということも初めて知りました。



これから香取市で開催のイベントにたくさん参加し、様々な香取市の行事や伝統、文化について香取市の公式インスタグラムとフェイスブックに投稿していきますので、ご興味のある方はぜひ観てみてください！月一でニュースレターの新号を出す予定でもありますので、今後ともよろしくお願い致しますm(_ _)m